

みんなで作る伝統、未来 水彩都市・江東

江東区長期計画の展開

2016



「江東区長期計画の展開2016」策定にあたって

本区は、基本構想に定める区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」を具体化させるため、平成22年3月に長期計画を策定し、区民の皆さんとともに、全ての人が生き生きと暮らせるまちの実現に取り組んできました。

長期計画の折り返し地点を迎えた昨年3月には、東日本大震災の発生や東京オリンピック・パラリンピックの開催決定、南部地域を中心とする人口の増加など、長期計画策定時には想定し得なかった社会経済情勢の変化や多様化する区民ニーズに的確に対応するため、長期計画（後期）を策定いたしました。

このたび策定した「江東区長期計画の展開2016」は、この長期計画（後期）を着実に実施するため、行政評価及び社会状況の変化等に基づく新たな事業展開や既存事業の見直し等についてお示しするものであり、未来の江東区づくりに向けた区政の最新の方向性を明らかにするものです。

オリンピック・パラリンピック開催への準備のほか、南部地域のまちづくりや緑化の推進、保育待機児童の解消、高齢者・障害者福祉の推進など、本区を取り巻く諸課題は多岐にわたっています。また、築地市場の豊洲移転や中央防波堤埋立地の帰属など、本区のまちづくりに大きな影響を与える重要課題のほか、国が提唱する地方創生にも対応していかなければなりません。

このため、「江東区長期計画の展開2016」では、長期計画（後期）で掲げた重点プロジェクトや主要事業を着実に推進するとともに、施策の目標を実現するための新たな取り組みについても意欲的に展開していくこととしています。一方で、外部評価を取り入れた行政評価システムの活用により、施策・事務事業の見直しを行うなど、効果的・効率的な行財政運営の実現にも努めてまいります。

長期計画（後期）に掲げる各施策の目標を達成するため、今後も「意欲」「スピード」「思いやり」の合言葉のもと、「チーム江東」一丸となって50万都市・江東の発展に邁進してまいります。さらに、昨年決定した本区のブランドコンセプト「SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO スポーツと人情が熱いまち 江東区」を国内外に積極的・戦略的に発信してまいります。

区民の皆様におかれましても、未来の江東区のまちづくりに向け、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成28年3月

江東区長
山崎孝明

目 次

第1章	はじめに	1
第2章	財政計画	3
第3章	重要課題・重点プロジェクト	7
I	重要課題	8
1.	築地市場の豊洲移転整備	8
2.	中央防波堤埋立地の帰属	9
II	重点プロジェクト	10
1.	オリンピック・パラリンピック開催への準備	10
2.	南部地域における公共施設の整備	11
3.	緑化・温暖化対策の推進	12
4.	子育て・教育環境の整備	13
5.	高齢者・障害者関連施設の整備	14
6.	南北交通の利便性の向上	15
7.	災害に強いまちづくりの推進	16
第4章	主要事業	17
第5章	新たな取り組み等 （平成28年度当初予算）	83
第6章	平成27年度行政評価	89
1.	行政評価システムの概要	91
2.	施策評価	97
3.	事務事業評価	209
4.	事業の見直し（平成28年度当初予算）	233
5.	参考資料	237
	地方創生における子育て支援策 ＜平成27～31年度＞ （まち・ひと・しごと創生法第10条に規定する「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」）	241

